

みんなのた場

サークル仲間

114 南国の音色ゆつたり 癒やしのお踊り楽しむ

牡鹿フラダンス愛好会



リズムに乗って踊りの練習



和気あいあいのメンバー

鮎川婦人会のメンバーを中心に、2017年秋に発足しました。現会員は40代〜70代の女性15人。ハワイアン独特のゆつたりとしたリズムに合わせ、優雅に踊りを楽しんでいきます。 発足のきっかけはその年の牡鹿地区敬老会のアトラクションで見よう見まねのフラダンスを披露したこと。その時の感動や爽快感、お年寄りの喜ぶ顔が忘れられず本格的に学ぶことになりました。

イ出身で震災ボランティアをきっかけに石巻市に移住したデイ・バルヌエヴォさんに講師をお願いしています。会員は花びらなどが描かれた鮮やかな「ムームー」などを着用して、本場のフラに触れる機会を楽しみにしています。 フラダンスには激しい運動というイメージがなにかもかもしれませんが、中腰でゆっくり滑らかに左右に動作を繰り返すので持久力や筋力が欠かせません。細かな手の動きや背筋を伸ばす姿勢も大事なので簡単ではありません。それでも踊

りたくなるのは「心が落ち着く、癒やしの音楽と踊り。上半身と下半身の調和がとれた動作が大事なことで、そろってきれいに踊れると何とも言えない一体感があります」と会員の一人は説明します。 演目は、入門編の定番という「フキラウ」など3曲。踊れる曲はまだ多くはありませんが、「ワイワイと楽しみなが参加しています。健康のためのリハビリのつもり」とみんなの屈託がありません。 バルヌエヴォさんは「牡鹿の皆さんは明るくて一生懸命。フラダンスで周囲の人たちを笑顔にしてほしいですね」と期待します。 会員たちは「未熟ですが、自分たちが楽しむだけでなく、地域のイベントや寺社の祭りなどで成果を披露できればうれしい」と意欲満々です。

キラッとパチリ

更生を温かく見守る

平成11年から保護司をしています。犯罪や非行に走った若者らの社会復帰を見守り、助けるための面談や職場確保などを行っています。

石巻地域には約50人の保護司がおり、仲間の支えで私も継続して活動することができました。昨

年9月、法務大臣表彰をいただいたのは身に余る光栄と恐縮しています。29年4月、石巻地区保護司会は活動拠点「更生保護サポートセンター」を開所。中学生を対象に薬物乱用防止など防犯教室を開催し、活動の幅を広げています。私も引き続き、明るい社会づくりに協力していきます。

保護司 わかやまのりひこ 若山 憲彦 さん 76歳 (桃生町寺崎)

石巻市立桜坂高等学校 桜坂だより 第4号

選択授業の様子

こんにちは。桜坂高校です。 新年が始まりましたが、受験生の皆さんはラストスパートで頑張っている時期だと思えます。今月は私たちが、桜坂高校に入って頑張っていることをご紹介します。 桜坂高校は、普通科目を中心に勉強できる「学励探求コース」と、商業系・家政系の選択科目を勉強できる「キャリア探求コース」の2コース制で編成されています。2年生からは多くの選択科目が設定されていて、その中から、自分たちの興味・関心のある科目や、将来の進路のために必要な科目を選択し学習しています。 「キャリア探求コース」では、選択科目で課題研究の家庭を選択でき、その中で福祉について学んでいます。 授業では、特別養護老人ホーム和香園やその関係施設を訪問し、職員のかたがたのご指導のもと実習を行っています。今年は10月までに5回の実習を行いました。実際に利用者さんとレクリエーションに参加したり、体位交換、車いすへの移乗などについて学びました。

利用者さんとのコミュニケーションでは、大きな声ではっきりとゆっくり話すことを意識しました。また、プレゼントした手作りのお手玉と一緒に遊ぶと喜んでくれたり、充実感も味わうことができました。 また、施設の食事は1日3食、利用者さんの状態に合わせて提供しているそうで、食事の準備も、大変な仕事だと感じました。 介護の現場での実習をとおして、福祉施設のことや、福祉全般の基礎的な知識を身につけていますが、それ以上に仕事をするという意識が高まったと感じています。 私たちの中には、将来看護師や介護士になって社会を支えていきたいと考えている生徒もいます。 授業や実習をとおして仕事の大変さだけでなく、世の中に必要とされる仕事の楽しさややりがいについても学ぶことができました。今は高齢化が進んでいるので、介護・福祉の仕事をする若者が増えてほしいと思うとともに社会全体で高齢者を支えていくことが大切だと思います。

食育推進コーナー

【メタボからの脱出】

平成最後の新年を迎えました。 県内で石巻圏域は、メタボ該当者および予備群が、男性ワースト1位、女性2位と悪化していることが県の調査でわかりました。 メタボワースト脱却を目指し、食事や運動の生活習慣を改善して、猪突猛進で取り組もう！

石巻魚市場(株) 社長 須能 邦雄

図 健康推進課(内線2428)

11/24 石巻 仙石線開通90周年お祝い

石巻駅で記念イベント



仙石線開通90周年イベントが11月24日、JR石巻駅周辺で開かれました。佐藤正幸駅長、1日駅長の小学生らがくす玉を割り、萬画ミステリー列車を送

Topic of town まちの話題



り出しました。駅前ではカキ汁の無料振る舞いやミニSLの運行などもあり、多くの家族連れ、鉄道ファンでにぎわいました。仙石線は前身の宮城電鉄によって1928年11月22日、仙台～石巻間が開通しました。

11/4 雄勝 雄勝石の歴史秘話に感慨

「石に刻んだ赤心」上演

明治時代の雄勝を舞台にした史劇「石に刻んだ赤心～鹿児島と宮城をむすぶ秘録～」が11月4日、雄勝小・中学校で上演されました。西南戦争で敗れ、国事犯として雄勝の分監に移送された鹿児島島の囚人たちが硯や石盤の製作に従事した実話を基に、老女を火車から救った逸話や故郷に帰らず硯職人になったという伝説が演じられました。観客は雄勝石をめぐる歴史秘話に思いをはせ、感慨深げでした。



11/27 河北 「夢」・「目標」について学ぶ

楽天イーグルス「未来塾」

楽天イーグルス「未来塾」が11月27日、大谷地小学校で開催されました。講師として楽天イーグルスから、鷹野文寿アカデミーコーチをお招きし、「挑戦することで夢につながること」、「最後まで諦めずに打ち込むこと」について、お話してもらいました。バッティング体験では、子どもたちが鷹野コーチの勢いのある打撃に驚いていたほか、うれしそうな笑顔も見られ、楽しいひと時を過ごしました。



11/9 桃生 拍子木鳴らし火の用心！

幼年防火パレード

11月9日に火災予防運動の一環として幼年防火パレードが桃生新田保育所および桃生幼稚園で行われ、桃生新田保育所児35人、桃生幼稚園児51人が参加しました。悪天候により室内でのパレードとなりました。みんなで火遊びはしないことを約束した後に、「火の用心のうた」に合わせて元気に拍子木を鳴らし、桃生地区から火災がなくなことを願いながら、火の用心を呼びかけました。



12/2 河南 起伏富んだコース10種目に挑む

かなんクロスカントリー

第13回かなんクロスカントリー大会が12月2日、遊楽館外周コースで行われました。小・中学校、高校・一般など10種目に石巻地方を中心に約220人が1.0～6.85kmの起伏に富んだコースに挑みました。特別支援学級の生徒らが出場するさくらコース男女2種目で大会新記録が出るなど好記録が続出。選手には沿道から温かい声援が送られました。



12/2 牡鹿 華やぐクリスマス飾り作り

フラワーアレンジメント教室

牡鹿公民館の「クリスマス・フラワーアレンジメント教室」が12月2日、牡鹿保健福祉センター「清優館」で開かれ、牡鹿地区を中心に17人が受講しました。講師の指導を受け、緑のヒバ枝葉を中心に赤のガーベラやピンクのカーネーションなどの花、松かさを組み合わせ、きれいな作品に仕上げました。教室はクリスマスらしい華やいだ雰囲気になりました。



12/1-2 北上 煌めくヨシ原 切り取る

太平洋写真学校

北上地区の魅力を撮る第15回太平洋写真学校が12月1、2の両日、北上川河口付近で開かれ、県内を中心に全国から約60人の愛好者が参加しました。テーマは「ヨシの煌めき」。震災から蘇生した広大なヨシ原が夕日や朝日に照らされて輝く美しさをカメラで切り取ろうと、熱心にシャッターを切っていました。同学校は震災で中断しましたが、昨年再開しました。

